



海外比率が8割超。海外からのクライアントがひんぱんに訪れる。

## 風通しのいい人間関係で、高い技術が蓄積される

安全弁のメンテナンスを担うカスタマーサービス部門も高い品質に誇りをもっている。最初から最後まで全責任を負う意識が高く、チームワークが自発的に生まれる社風がある。

「部活に熱中していたとか、やるときはやる瞬間力のあるタイプが多いと思います。大切なのはコミュニケーション能力ですね」と話すのは入社9年目のカスタマーサービスチーム中口耕輔さん。高い自己資本率という安定性に魅力を感じて同社を選んだ。「海外でお客様の声を直接自分で聞いて、高い評価を実感しました」と話すのは、同チームの美島大介さんだ。

彼らを率いるのは三代目の福井洋社長だ。世界が求めるものは、まずは高品質。それに加えてサービスの満足度が重要。だから欲しい人材はズバリ「提案のできる人」。相手の意図をくみ取り適切なアドバイスをできる人材だ。浪人や留年の経験は問わない。英語が話せないで入社する社員も多いし、安全弁の専門家である必要もない。大事なのは好奇心。世界に日本の存在を示すことに本気モードの人が欲しい。「製品を納めた国のインフラに貢献でき、ダイレクトに感謝される。メイド・イン・ジャパンの高い技術を輸出する、誇りがあります」。

メイド・イン・ジャパンの誇りがある



安全弁



LNG(液化天然ガス)運搬船に設置される安全弁は世界シェアNo.1。

身近な例として、圧力鍋についている安全弁がある。福井製作所が手掛ける安全弁は、より大型で精密な安全装置だ。



安全弁は石油やLNG(液化天然ガス)だけではなく、水素やバイオマス、メタンハイドレートなどの新エネルギー分野でも必要不可欠で、将来性が大きい製品だ。

## 本気で「海外」を目指したい技術者へ 知られざる世界シェアNo.1企業です



株式会社福井製作所

本社：大阪府枚方市招提田近1丁目6番地  
TEL:072-857-4521  
http://www.fkis.co.jp  
従業員数:205名  
創業:1936年  
設立:1948年  
主な事業内容:安全弁の製造・販売・アフターセールス



福井洋社長。安心してものづくり  
に専念できる終身雇用、そして下  
請けでないことが福井製作所の強  
み。

工場には手のひらサイズの安全弁から人の背丈を超える巨大なものまで多種多様な安全弁が並んでいる。



### JOB INFORMATION

**2018年3月 大学卒業見込**

**第2新卒以上 歓迎**

※2018年3月卒業見込みの方の採用につきましては、2017年6月1日以降に選考解禁します。

**正社員募集**

職種：技術職：開発、設計、品質管理  
総合職：営業、資材、総務  
技能職：機械加工、組立・検査、メンテナンス

【応募資格】2018年3月卒業見込みの方(第2新卒の方応募可)

【給与】(初任給)院卒：215,000円、大卒：207,000円、高専卒：179,000円、高卒：172,000円、(賞与)6.3ヶ月 ※2016年度実績

【勤務地】本社工場(大阪)、横浜オフィス、九州オフィス

【休日】完全週休2日制(土日)、祝日、夏季及び年末年始休暇、有給休暇(初年度12日)、特別休暇有り ※年間休日125日

【手当】通勤手当、家族手当、残業手当、営業手当、その他手当

【連絡先】☎072-857-4521 saiy@fkis.co.jp

蒸気や天然ガス。タンクの内部の圧力が高まったとき、外に逃がすことで、圧力を下げる装置、安全弁。その安全弁の実力メーカーが福井製作所だ。1936年の創業以来、メイド・イン・ジャパンの高品質と納入後のきめ細かいフォローを強みに、今や世界50か国以上に顧客をかかえる企業となっている。

福井製作所は、世界を相手に仕事をしてみたい技術者志向の強い人に、ぜひチェックしてほしい、知られざる世界シェアナンバーワン企業だ。

**高いレベルを支える、  
良好な人間関係**

福井製作所では顧客企業の要望に応じて開発・設計された安全弁を、工場場で組み立てて出荷。設置後は、稼働前に社員が現地に赴いて仕様どおりの圧力で動作するかを検査し、定期的にメンテナンスを行う。納入先は、国内の

「人事担当者も役員の方も魅力的でした。この方たちと一緒に働きたいと強く思えたんです」。

一方、近畿大学機械工学科で知能機械システムを専攻した古賀和樹さんは技術チームに所属する。世界トップレベルの仕事がしたくて福井製作所に入社。高い技術の蓄積と共有は、人間関係のよさによると気付いた。「誰に聞いてもすぐ教えてくれるし、社内の風通しがいい。もし誰かが失敗しても、各部門が一体となってフォローするんです」。



団塊の世代から20～30代の若い世代へ世界トップクラスを誇る技術が、伝えられている。